



## 青葉台小学校でのスタート

副校長 高城 剛

この4月に青葉小学校に着任しました高城 剛と申します。青葉台駅周辺で買い物をしたり、桜台公園で桜を眺めたり、昔からこの地域は馴染みのあるまちでした。前任者との引継ぎ日に「青葉台小学校入口」バス停から坂道を見上げた時、あらためて、丘の上の学校だと思いました。校舎4階に上がると遠くに富士山も見えてまさに「天空の学校」と命名したくなるような気分になりました。

始業式での子どもたちとの出会いは気持ちの良い緊張感に包まれました。「青葉台小学校の子どもたちはどんな子なのかな。」「元気にあいさつができる子どもたちかな。」と思いをさせて校庭に向かいました。私にとって直接対面する始業式は3年ぶりでした。5、6年生の子どもたちの並び方が特に立派で高学年としての意識が高まっているように見えました。着任式の先生たちの話もしっかり聞くことができました。子どもたちは「新しい先生はどんなかな。」「担任の先生はだれになるのかな。」とわくわく感が出ていました。今年度初めての校歌、代表児童の今年の目標の発表も大変立派でした。

私は基本的に職員室での仕事が多く、子どもたちと直接かかわる場面は少ないです。年に何回か遠足や社会科見学の引率になることがあります。その時子どもたちとお話をしたり、体験をしたり、お弁当を食べたりするのが大好きです。今年も校外学習の計画があるので楽しみにしています。

授業中にがんばっている子どもたちの姿を見るのが大好きです。先生の話真剣に聞いてじっくり考える姿、話し合いの場面でお互いの意見を聞いて高め合う姿、音楽の時間のきれいな歌声、体育の時間に難しい技に挑戦してがんばっている姿を見ると「がんばれ。」と応援したくなります。

そうじの時間に当番で協力してそうじに取り組んでいる姿が大好きです。友だちどうし力を合わせている姿がよくわかる場面です。当番活動をしっかり行うことはとても大切なことです。

休み時間に友だちと仲良く遊んでいる姿が大好きです。ボール遊び、鬼ごっこ、遊具遊び、花壇や池の散策などリフレッシュしています。授業への切り替えもすばやくできており、とても立派です。

青葉台小学校に着任できて本当によかったと思います。少しでもはやく青葉台小学校に慣れて学校のために力を尽くしたいと思います。

コロナウイルス感染拡大防止のための教育活動におけるガイドラインは基本的に昨年度から変わっておりません。給食時の黙食やマスクの着用などは継続していきます。これからの季節、熱中症予防にも気をつけて取り組んでまいります。